第６学年算数科学習指導案

１　単元名　分数÷分数　－さらに分数の計算の仕方を考えよう－

２　本時のねらい

　既習の図のかき方や分数の性質を活用して、分数のわり算の計算が逆数をかける式になることに気付くことができる。

３　準備物

　【教師】ホワイトボード、提示用面積図、児童用の面積図シート

４　展　開

学習活動・内容（時間：分）	教師の働きかけと評価（評価方法）
１　問題文を読み、今までの学習を生かして立式し、課題に対する見通しを立てる。(5)	○　言葉の式を想起させ、整数と同じように小数や分数でも立式できることに気付かせる。
【問題】$\frac{3}{5}$ ㎡のかべをぬるのに、ペンキを$\frac{2}{3}$ dℓ使いました。１dℓでは何㎡ぬれますか。	
・言葉の式 （塗った広さ）÷（使ったペンキの量） ＝（１dℓで塗れる広さ） ・数としての分数の見方	
$\frac{3}{5} \div \frac{2}{3}$ の計算の仕方を説明しよう。	
２　面積図のかき方や関係図の見方を工夫して、課題に対する自分の考えをもつ。　(20) ・面積図を基にした考え方 ・分数の性質を生かした考え方 ・関係図を基にした考え方	○　どの考え方を生かせば解決できそうかを問うことにより、既習の知識・技能を活用して自力解決に向かうための見通しをもたせる。 ○　今までの学習で出てきた考え方を掲示しておくことにより、考え方を選択できるようにする。 ○　一部の児童に、自分の解決の見通しを発表させ、見通しのもてない児童の参考にさせる。 ○　面積図シートを準備することにより、図をかく支援とする。 ㊥　自分なりの考え方を図や言葉で表現できる。　（ノート、発表）
３　各自が考えた計算の仕方とその根拠、考え方の共通性について話し合い、逆数をかける計算方法の妥当性を理解する。　(20) ・互いの考えの共通性 $\left(\frac{3}{5}\times\frac{3}{2}\right)$ ・（分数）÷（分数）の計算の仕方	○　同じ答えになることに着目させ、正しい方法であることに気付かせる。 ○　どの考えも$\frac{3}{5}\times\frac{3}{2}$ に向かっていることから、多様な考え方に共通する計算の仕方に気付かせる。 ○　本時の学習を生かして他の問題を解くことを通して、この方法の利便性を実感させる。